

都立拝島高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 地理歴史 科目 日本史探究

教科：地理歴史 科目：日本史探究 単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 1組～7組

教科担当者：（1.3.6.7組：古川 2.4.5組：青木）

使用教科書：（日本史探究 高校日本史 日探706）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。
- 【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて構想したり、考察・構想したことを効果的に説明したり、それを基に議論したりしている。
- 【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目 日本史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
第8章「近世の幕開け」 【知識及び技能】 ・アジア各地やヨーロッパ諸国との交流に関する諸資料から情報を読み取り、織豊政権の特色や貿易・対外関係について理解する。 ・安土桃山時代の文化が生活文化のなかにとけ込んでいったことについて、諸資料から情報を収集して読み取る技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・織豊政権の諸政策の目的や、ヨーロッパ諸国の進出がアジアに与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現する。 ・豊臣政権による朝鮮出兵から、対アジア認識を含め一連の政策もたらした影響について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・時代の転換に着目して、中世から近世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察することを通じて、時代を通観する問いを表現している。 ・豊臣政権の政策が村落・都市や対外政策に与えた影響を多面的・多角的に追究しようとしている。桃山文化の特徴について、アジア各地のヨーロッパ諸国との交流などに着目して、主体的に追究している。	天下人の登場 豊臣政権と桃山文化	【知識及び技能】 ・アジア各地やヨーロッパ諸国との交流に関する諸資料から情報を読み取り、織豊政権の特色や貿易・対外関係について理解している。 ・安土桃山時代の文化が生活文化のなかにとけ込んでいったことについて、諸資料から情報を収集して読み取る技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・織豊政権の諸政策の目的や、ヨーロッパ諸国の進出がアジアに与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。 ・豊臣政権による朝鮮出兵から、対アジア認識を含め一連の政策もたらした影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・時代の転換に着目して、中世から近世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察することを通じて、時代を通観する問いを表現しようとしている。 ・豊臣政権の政策が村落・都市や対外政策に与えた影響を多面的・多角的に追究しようとしている。桃山文化の特徴について、アジア各地のヨーロッパ諸国との交流などに着目して、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	9
第9章「幕藩体制の成立と展開」 【知識及び技能】 ・幕藩体制下の支配体制や封建的身分秩序の形成に関する諸資料から適切に情報を読み取り、江戸時代の社会の構造を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・織豊政権下における社会の仕組みと幕藩体制下とを比較・考察して、幕藩体制の特質について多面的・多角的に考察し、表現する。 ・アジアの国際情勢の変化に着目して、江戸幕府による貿易統制、禁教の徹底や、琉球・朝鮮・蝦夷地との交易などについて多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・織豊政権と幕藩体制の社会の仕組みを比較・考察しながら、幕藩体制が確立する画期について、主体的に追究しようとしている。 ・江戸幕府の鎖国政策について、鎖国後の貿易関係の在り方も含めてその影響と歴史的意義について、主体的に追究する。	江戸幕府の成立 江戸初期の外交	【知識及び技能】 ・幕藩体制下の支配体制や封建的身分秩序の形成に関する諸資料から適切に情報を読み取り、江戸時代の社会の構造を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・織豊政権下における社会の仕組みと幕藩体制下とを比較・考察して、幕藩体制の特質について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・アジアの国際情勢の変化に着目して、江戸幕府による貿易統制、禁教の徹底や、琉球・朝鮮・蝦夷地との交易などについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・織豊政権と幕藩体制の社会の仕組みを比較・考察しながら、幕藩体制が確立する画期について、主体的に追究しようとしている。 ・江戸幕府の鎖国政策について、鎖国後の貿易関係の在り方も含めてその影響と歴史的意義について、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	9
1 学期 定期考査			○	○		1

<p>第9章「幕藩体制の成立と展開」</p> <p>【知識及び技能】 ・諸資料から情報を適切に読み取り、文治政治への転換から元禄時代・正徳の政治に至る推移について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・戦乱のない時代が創出されたことの意義を踏まえ、人びとの生活や意識がどのように変化したのかを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・幕藩体制が安定していくなかで、江戸幕府の諸政策が人びとの暮らしへもたらした影響について、主体的に追究する。</p>	幕政の安定	<p>第9章「幕藩体制の成立と展開」</p> <p>【知識及び技能】 ・諸資料から情報を適切に読み取り、文治政治への転換から元禄時代・正徳の政治に至る推移について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・戦乱のない時代が創出されたことの意義を踏まえ、人びとの生活や意識がどのように変化したのかを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・幕藩体制が安定していくなかで、江戸幕府の諸政策が人びとの暮らしへもたらした影響について、主体的に追究しようとしている。</p>	○	○	○	9
<p>第9章「幕藩体制の成立と展開」</p> <p>【知識及び技能】 ・産業の発達と多様化、交通の整備や貨幣・金融制度の確立による商品経済・流通の発達、都市の経済的繁栄に関わる諸資料から情報を読み取り、技術の向上と開発の進展について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・陸上・水上における交通や流通の発達と、農業・工業・商業などの発達との関連を多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・近世前期における交通・流通の発達や産業の発達などの様相について、その推移や展開を明らかにしようとする。</p>	経済の発展	<p>第9章「幕藩体制の成立と展開」</p> <p>【知識及び技能】 ・産業の発達と多様化、交通の整備や貨幣・金融制度の確立による商品経済・流通の発達、都市の経済的繁栄に関わる諸資料から情報を読み取り、技術の向上と開発の進展について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・陸上・水上における交通や流通の発達と、農業・工業・商業などの発達との関連を多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・近世前期における交通・流通の発達や産業の発達などの様相について、その推移や展開を明らかにしようとしている。</p>	○	○	○	9
定期考査			○	○		1
<p>第9章「幕藩体制の成立と展開」</p> <p>【知識及び技能】 ・都市の発達と文化の担い手との関係などに着目して、17世紀の文化の特徴などについて、諸資料から情報を読み取る技能を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・近世前期における幕府の統治政策や藩財政の推移と文化との関係について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・幕藩体制が安定していくなかで、経済の動向と上方の豪商との関係性を踏まえ、17世紀の文化の特色を明らかにしようとする。</p>	元禄文化	<p>【知識及び技能】 ・都市の発達と文化の担い手との関係などに着目して、17世紀の文化の特徴などについて、諸資料から情報を読み取る技能を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・近世前期における幕府の統治政策や藩財政の推移と文化との関係について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・幕藩体制が安定していくなかで、経済の動向と上方の豪商との関係性を踏まえ、17世紀の文化の特色を明らかにしようとしている。</p>	○	○	○	6
<p>第10章「幕藩体制の動揺」</p> <p>【知識及び技能】 ・産業の発達、飢饉や一揆の発生、幕府政治の動揺と諸藩の動向、学問・思想の展開、庶民の生活と文化などに着目して、幕藩体制の変容や宝暦・天明期の文化の特色を理解する。</p> <p>・列強の接近にともなう事件や幕政改革に関する諸資料から情報を読み取り、幕府権力が衰退する一方で工場制手工業など近代の萌芽がみられ、雄藩が出現する過程を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・商品作物の栽培や貨幣経済の浸透により、米作を基盤とする幕藩体制が動揺する過程を踏まえ、飢饉や一揆の発生が幕藩体制に与えた影響を考察し、表現する。</p> <p>・国際情勢の変化と影響などに着目して、幕藩体制の動揺について多面的・多角的に考察し、根拠を明らかにして表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・幕藩体制下の社会・経済の仕組みの変化や、幕府・諸藩の政策の変化について課題を見出し、主体的に追究しようとする。</p> <p>・飢饉や一揆への対応、外交政策の転換などについて、幕府や諸藩の課題を見出し、主体的に追究しようとする。</p>	幕政の改革と宝暦・天明期の文化 江戸幕府の衰退	<p>【知識及び技能】 ・産業の発達、飢饉や一揆の発生、幕府政治の動揺と諸藩の動向、学問・思想の展開、庶民の生活と文化などに着目して、幕藩体制の変容や宝暦・天明期の文化の特色を理解している。</p> <p>・列強の接近にともなう事件や幕政改革に関する諸資料から情報を読み取り、幕府権力が衰退する一方で工場制手工業など近代の萌芽がみられ、雄藩が出現する過程を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・商品作物の栽培や貨幣経済の浸透により、米作を基盤とする幕藩体制が動揺する過程を踏まえ、飢饉や一揆の発生が幕藩体制に与えた影響を考察し、表現している。</p> <p>・国際情勢の変化と影響などに着目して、幕藩体制の動揺について多面的・多角的に考察し、根拠を明らかにして表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・幕藩体制下の社会・経済の仕組みの変化や、幕府・諸藩の政策の変化について課題を見出し、主体的に追究しようとしている。</p> <p>・飢饉や一揆への対応、外交政策の転換などについて、幕府や諸藩の課題を見出し、主体的に追究しようとしている。</p>	○	○	○	10

2 学 期	定期考査			○	○		1
	第10章「幕藩体制の動揺」 【知識及び技能】 ・政治・経済と文化の関係などに着目して、近世後期の庶民の生活と文化の特色について、諸資料から情報を読み取る技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・近世の前半と後半を比較し、文化への影響力をもつ地域や担い手の変化をもたらした原因について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・近世後期に形成された文化と近代以降の文化との関係性について、学問・教育・出版文化や庶民文化を事例としてつながりを見出そうとする。	化政文化	【知識及び技能】 ・政治・経済と文化の関係などに着目して、近世後期の庶民の生活と文化の特色について、諸資料から情報を読み取る技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・近世の前半と後半を比較し、文化への影響力をもつ地域や担い手の変化をもたらした原因について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・近世後期に形成された文化と近代以降の文化との関係性について、学問・教育・出版文化や庶民文化を事例としてつながりを見出そうとしている。	○	○	○	8
	第11章「近世から近代へ」 【知識及び技能】 ・アジア諸国の変化や貿易開始に関する諸資料から適切に情報を読み取り、江戸幕府が対外政策を転換して開国に至る経緯や貿易のおよぼした影響などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化に着目して、日本の政治や経済などの諸側面の変化などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・日本の開国に関わる諸事象を国際的な視点から考察し、開国のもたらす経済的・社会的影響について主体的に追究しようとする。	開国とその影響	【知識及び技能】 ・アジア諸国の変化や貿易開始に関する諸資料から適切に情報を読み取り、江戸幕府が対外政策を転換して開国に至る経緯や貿易のおよぼした影響などを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化に着目して、日本の政治や経済などの諸側面の変化などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・日本の開国に関わる諸事象を国際的な視点から考察し、開国のもたらす経済的・社会的影響について主体的に追究しようとしている。	○	○	○	8
	第11章「近世から近代へ」 【知識及び技能】 ・政治・経済の変化と思想への影響などに着目して、諸資料から適切に情報を読み取り、幕藩体制の崩壊と新政府の成立について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本がどのような契機によって近代の国家・社会へと向かっていくことになるのか、近代の特色を探究するための時代を通観する問いを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・幕末の政治動乱の過程を多角的に考察することを通じて、近代の学習へのつながりを見出そうとする。	幕府の滅亡と新政府の発足	【知識及び技能】 ・政治・経済の変化と思想への影響などに着目して、諸資料から適切に情報を読み取り、幕藩体制の崩壊と新政府の成立について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本がどのような契機によって近代の国家・社会へと向かっていくことになるのか、近代の特色を探究するための時代を通観する問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・幕末の政治動乱の過程を多角的に考察することを通じて、近代の学習へのつながりを見出そうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1

